

ゴミ野ゲンソウ見聞録

◇発行元◇
寒川町
環境経済部
環境課

24号

TEL0467-74-1111



自転車が大型ごみになります！

令和4年4月1日より、自転車を大型ごみに区分し戸別収集いたします。

回収業者：(有)寒川公衆衛生社 TEL:(0467)75-0070

●自転車の区分

	金属製の自転車	幼児用自転車 (ホイールが金属でないもの)
80cm×50cm×50cm 以下 20kg まで	大型ごみ	不燃ごみ
上記を超えるもの		大型ごみ



★ 処分するときの注意点

※通常の大型ごみと同様に、500 円の証紙が1枚必要です。

※寒川広域リサイクルセンター及び茅ヶ崎市環境事業センターへの直接持ち込みはできません。(不燃ごみに該当する場合のみ環境事業センターへ持ち込み可)

※電動アシスト付き自転車のバッテリーは、必ず外してから出してください。(リチウムイオン電池、ニッケル水素電池の表示があるものは、小型家電回収ボックスにお出してください。)

※証紙の販売場所及び小型家電回収ボックスの設置場所は、「令和3年度改訂家庭から出たごみと資源物の正しい分け方・出し方」をご確認ください。

茅ヶ崎市環境事業センター 手数料改定のお知らせ

令和4年4月1日より、自己搬入時における茅ヶ崎市環境事業センターの手数料が改定となります。ご理解ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

▼改定後の手数料

【事業系】・10kg ごと	280 円
【家庭系】・100kg 以下	1 回 1,400 円
・100kg 超え	1 回 1,400 円に 100kg から 10kg 増すごとに+140 円 (10kg 未満繰り上げ)

衛生指導員の皆さんの役割紹介

衛生指導員さんとは、地域の皆さんと行政とのパイプ役として自治会から推薦された方です。寒川町の資源物が適切にリサイクルされるように、寒川町内の資源物置場の管理や分別についてお手伝いいただいていることで、置場がきれいに保たれています。

衛生指導員さんの主な役割

①資源物置場の分別指導、手助け

▶月に1回、午前7時から8時までの1時間の間、地域の方が正しく資源物を出せるように分別の指導、手助けをしてくれます。

※「令和3年度改訂 家庭から出たごみと資源の正しい分け方・出し方」に沿って対応してくれます。

▶出し方のルールを守らず出された未分別のものを正しい出し方になるよう、できる範囲でお手伝いをしてくれます。



②資源物置場に出された違反ごみの対応

▶資源物でない違反ごみが出された場合は、環境課に対応依頼の連絡をしてくれます。

※衛生指導員ではない方でも、違反ごみを見かけた際は、ご連絡にご協力ください。

重要！

令和4年度より資源物でない違反ごみの持ち帰りはしません！

※持ち帰って正しい日に出し直す作業をお願いしていましたが、衛生指導員さんの負担軽減と感染予防の観点より、資源物置場でのお手伝いに限定しました。

③ごみ置場の新設・変更・廃止の確認

▶個人の方や集合住宅の管理会社等が申請する「じん芥集積所設置(変更)申請書」に自治会長と連名で確認、同意の署名をしてくれます。

※この署名は申請者・管理者としての意味ではありません。ごみ置場の適正管理は自治会や衛生指導員でなく、利用者みんなで協力して行うものです。



適切な分別を実施し、きれいなまちを目指しましょう！

茅ヶ崎市で「ごみ有料化」がスタートします！

茅ヶ崎市が令和4年4月1日よりごみ有料化を行います。有料化とはどのようなものなのでしょうか。

1. 有料化の目的	①ごみに混ざって出されていた資源物の分別を進め、ごみの減量を推進 ②有料化による収入をごみ処理施設の整備やごみ焼却で出た灰の再資源化の財源としての活用
2. 有料化の方法	指定する「燃やせるごみ」「燃やせないごみ」の収集袋を市民が購入することで、排出量に応じてごみ処理手数料を支払う。

寒川町では前から指定収集袋を使っていたけど、これからごみを出すのにお金がかかると思うと確かにごみは減りそうね！



●指定収集袋の比較

茅ヶ崎市の他、県内では藤沢市、海老名市、鎌倉市、逗子市でもごみ有料化に伴い1ℓ当たり 2円をごみ処理手数料と設定し、指定収集袋のサイズに応じた価格を条例で定めています。

寒川町はごみ処理手数料ではなく、指定収集袋の代金として 300 円(1ℓに換算すると 0.43 円～1 円)で販売し、その収入をごみ処理に使っています。

※同じように指定収集袋を使用している、「ごみ処理手数料」と「袋の代金」という制度の違いがあります。

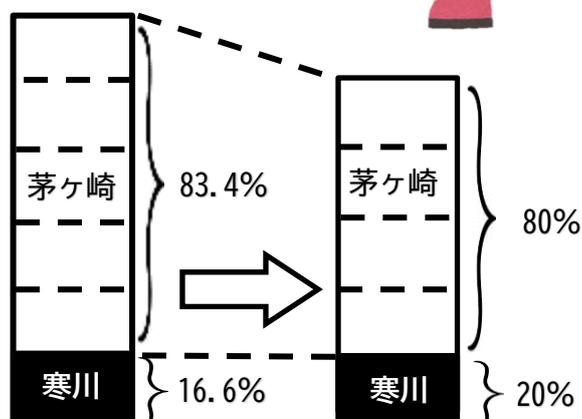
なるほど、自治体ごとに袋の価格が違うのは、制度の違いなどもあるってことなのね！



●ごみ処理経費の負担

寒川町のごみは、茅ヶ崎市の施設で処理していることから、茅ヶ崎市のごみ減量化がさらに進むことで、ごみ全体に占める寒川町のごみの割合が増え、それに比例してごみ処理にかかる経費の負担割合も増えることとなります。

※茅ヶ崎市は令和16年までに家庭系ごみ25%削減、事業系ごみ50%削減を目指しています。



寒川は袋が安いからって、たくさんのごみを出していたらごみ処理経費の負担が増えて、いつか袋の価格の見直しも必要になる！？

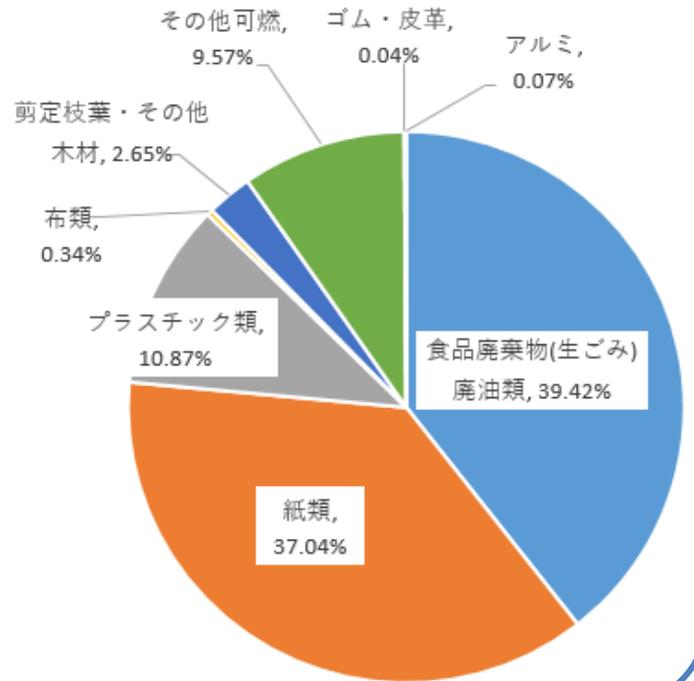
ごみ処理経費の抑制のためには、引き続き町民の皆様によるご協力が必要です。

家庭から出る可燃ごみの中には、多くの食品廃棄物(生ごみ)、資源として回収可能なものが多く含まれております。

- ・食品廃棄物(生ごみ)・廃油類(39.42%)の生ごみのうち約8割は水切りできる水分
- ・紙類(37.04%)のうち3割は資源化できる古紙
- ・プラスチック類(10.87%)のほとんどが資源化できるプラスチック製容器包装

ちょっとした工夫と努力でまだまだ可燃ごみの重量を減らすことができます！

令和3年10月実施ごみ質分析の結果



●ごみ減量化の目的

- ・ごみ処理経費の削減
- ・二酸化炭素排出量の削減
- ・限りある天然資源の有効活用



ごみを減らす具体的な方法は、「令和3年度改訂 家庭から出たごみと資源物の正しい分け方・出し方」13・14ページを見てね！

●ごみを減らす4つのステップ

- ・リフューズ「断る・発生回避」
- ・リデュース「少なく・発生抑制」
- ・リユース「大切に・再利用」
- ・リサイクル「分別・再資源化」

●生ごみ3キリ運動

- ・使いキリ！「買った食材を使いきる」
- ・食べキリ！「食べ残しをしない」
- ・水キリ！「ごみを出す前にしっかり水をきる」

☑ごみを減らすためには以下も効果的です！！！！

①キエーロの利用



微生物が生ごみを分解し、消滅します！
(役場にて 3,000 円で買えます)

②分別に便利な寒川町公式 LINE アカウントの有効活用



寒川町 LINE アカウントのごみサク機能を活用して分別を徹底しましょう！